

平成30年第8回

仙北市教育委員会定例会会議録

平成30年6月28日

仙北市教育委員会

平成30年第8回 仙北市教育委員会定例会会議録

1 開会宣言 平成30年6月28日(木) 午後1時55分

2 場 所 角館庁舎西側庁舎2階 第3会議室

3 出席委員

教育長	熊谷 徹
教育長職務代理者	安部 哲男
委員	河原田 修
委員	坂本 佐穂
委員	橋本 勲

4 出席した事務局職員

教育部長	戸澤 浩
教育次長	浦山 英一郎
教育次長兼教育総務課長	
兼田沢湖学校給食センター所長	
兼西木学校給食センター所長	浅利 美智子
北浦教育文化研究所長	三浦 政喜
角館学校給食センター所長	千葉 幸仁
生涯学習課長	佐々木 幸美
田沢湖公民館長	真崎 智明
角館公民館長	佐々木 勇人
西木公民館長	保坂 博明
市民会館長兼田沢湖図書館長	高橋 徳夫
学習資料館・イベント交流館長	富岡 美津子
スポーツ振興課長	伊藤 聡
文化財課長兼平福記念美術館長	富木 弘一
平福記念美術館参事	松橋 幸太郎

5 議事

(1) 議案審議

議案第17号 仙北市教育長に対する事務委任規則の一部を改正する規則の制定について

議案第18号 仙北市立図書館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について

(2) 報告事項

報告第25号 仙北市議会定例会一般質問について

(3) 追加議案

議案第19号 仙北市教育委員会職員の任命について

6 審議の経過及び結果

(熊谷教育長)

ただいまから、平成30年第8回仙北市教育委員会6月定例会を開催いたします。

それでは、当定例会の出席委員、職員を紹介いたします。

－出席委員、職員を紹介－

会議書記には村瀬課長補佐を任命いたします。また、議事録署名員は、私と委員からは、橋本委員を指名いたします。なお、前回会議録の承認については、会議終了後をお願いいたします。

(熊谷教育長)

第8回定例会の開会にあたりご挨拶を申し上げます。

初めに5月30日に開催いたしましたチャレンジデーについてであります。当事業はスポーツ振興課が主管でありましたが、参加率が55.2%となりました。残念ながら対戦自治体となった幕別町の参加率を上回ることができませんでしたが、今年度もスポーツ振興課を中心にオール教育委員会一丸となり取り組んだ結果、金メダルを2年連続で獲得することができました。来年度は、体育協会をはじめ、関係諸団体との連携をより一層深め、参加率60%の高い壁を超えられるよう取り組みたいと考えています。

5月31日から6月22日まで、今年度初の市議会定例会が開催されました。部長、次長を中心に一般質問を受けた所管課長等から適切に対応をいただき6月定例会を終えることかできました。また、所管となる総務文教常任委員会には、私は、特別職ということもあり出席いたしませんでした。議員からの質問に対し適確に答弁をしていただいたと捉えています。これまで以上に、事業の遂行、予算の執行等につきましては、市議会に適確に説明ができるように心掛けてくださるようお願いいたします。

6月26日、27日に桧木内地区、上桧木内地区を対象として、学校適正配置に関する住民意見交換会を開催いたしました。これには、教育委員各位からもご出席をいただきましたが、とても活発な議論が交わされたと思っています。2地区の意見交換会を終えて、総じて統合を反対するという意見が多かったと受け止めています。また、意見交換会の終盤では、安部職務代理者から、学校適正配置に対するとても熱いご意見を述べていただきました。地域に対する熱い思いを改めて痛感したところですが、子どもたちのために多くの課題を乗り越えながら、より一層議論を深めなければならないと考えています。なお、次回の意見交換では、地域に対する熱い思いを受け止めつつ、子どもたちの成長を念頭においた議論を交わせればと思っています。

(熊谷教育長)

次に、6月の事務報告をさせていただきます。

－資料により報告－

(熊谷教育長)

6月の事務報告に質問はありませんか。

(安部教育長職務代理者)

今年度もチャレンジデーの開催にあたり、みなさんのご尽力に敬意を表したいと思えます。教育長のあいさつにもありましたが、来年度は、体育協会をはじめとした関係諸団体との連携を一層深めながら取り組みたいとの構想があるということで、大変嬉しく思っています。また、取り組みの中で、スポーツ推進員の方々からも協力をいただければ、より市民一体となった事業を展開できるのではないかと考えているところです。

(伊藤スポーツ振興課長)

私は、チャレンジデーを初めて担当させていただいたわけですが、難しい点は、参加票の回収ではないかと感じたところです。もちろん、体育協会の方々からも協力をいただいておりますし、スポーツ推進員からは、各スーパーの店頭で、チャレンジデーへの参加協力への呼びかけや参加票の回収についてご協力いただいている状況です。

また、一番の課題は、地域の方々からいかに参加票を回収できるのかという点ではない

かと思っています。今年度も各町内会長等から地域の回収についてご協力をいただいたところですが、地域の方々からの回収方法をより一層検討する必要があると考えています。

また、参加者の集計方法について、他の自治体から情報収集をしたところですが、独特の集計方法もあるようなので、この点については、参加率に直接的につながるようになりますので、検討の必要があるのではないかと考えているところです。

(安部教育長職務代理者)

より広く協力を呼び掛けていただき、さらに事業を推進していただきますようお願いいたします。

(熊谷教育長)

他に質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それでは、議事に入ります。

はじめに、議案第17号仙北市教育長に対する事務委任規則の一部を改正する規則の制定について説明を求めます。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

議案第17号仙北市教育長に対する事務委任規則の一部を改正する規則の制定について説明いたします。

これについては、新教育長制度への移行に伴い、教育長の任免については、議会の同意が必要になることから、今定例会で、4月1日からの適用として一部改正をお願いするものです。

－資料により説明－

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それでは、議案第17号仙北市教育長に対する事務委任規則の一部を改正する規則の制定については、ご異議ありませんか。

－異議なし－

議案第17号仙北市教育長に対する事務委任規則の一部を改正する規則の制定については、承認いたします。

(熊谷教育長)

次に議案第18号仙北市立図書館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について説明を求めます。

(高橋市民会館長兼田沢湖図書館長)

議案第18号仙北市立図書館管理運営規則の一部を改正する規則の制定について説明いたします。

これについては、貸し出す図書館資料の数を6点以内から、10点に改正するものです。

学習資料館では、従前から10点以内となっていることから、これに合せ、利用者の利便性の向上を図るため一部改正をお願いするものです。

－資料により説明－

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それでは、議案第18号仙北市立図書館管理運営規則の一部を改正する規則の制定については、ご異議ありませんか。

－異議なし－

議案第18号仙北市立図書館管理運営規則の一部を改正する規則の制定については、承認いたします。

(熊谷教育長)

次に報告事項に入ります。

報告第25号仙北市議会定例会一般質問について説明を求めます。

(戸澤教育部長)

報告第25号仙北市議会定例会一般質問について、平成30年第4回仙北市議会定例会において別紙のとおり答弁したので報告するものであります。

今定例会では、7名の議員が一般質問を行い、教育委員会関連の質問事項が6名からありました。

－資料により説明－

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

(安部教育長職務代理者)

田沢湖郷土史料館の今後についての質問の中で、収蔵庫に現在残っている農具、民具等の資料につきましても、現在、田沢交流センターで保管している資料と合せて管理するため移設場所等の調整を行っております。来年度予算には展示場の整備に関する予算を盛り込む予定にしておりますが、貴重な資料が散財しないよう、地元の北浦史談会の会員の皆様からもご協力をいただき、適切に管理保管を行えるよう努めて参ります。との答弁内容がありますが、現段階で教育委員会として展示方法等の構想があるのかということについて、北浦史談会への協力内容について伺います。

(富木文化財課長兼平福記念美術館長)

展示場の整備については、来年度の予算に盛り込むなど市長部局との協議を重ねている状況です。また、現在の田沢交流センターでの保管状況も十分認識していることから、展示場スペースの改修も必要ですし、展示方法については、田沢湖駅2階の「森と遺産の展示室」と同様に業者へ委託する形で進める方針です。併せて、その展示方法等の計画を検討する段階から北浦史談会のみなさんへは協力をお願いしたいと考えています。

なお、田沢湖郷土史料館に残っていた農具、民具等は、先般、旧田沢中学校へ移設作業を終えたところです。

(安部教育長職務代理者)

北浦史談会では、資料の収集段階から大変苦労したという熱い思いがありますので、構想や計画を立てる段階から、相談をしていただけるという考えがあるということなので、安心いたしました。

(安部教育長職務代理者)

玉川温泉からの水素生成実験の活用策についての質問で、水素エネルギーの利用は、多くの可能性を持っていて、学習内容との関連や、環境教育、総合的な学習の時間のテーマとして、探究的に学ぶ内容が幅広く含まれていると捉えていることから、これも計画に盛り込みたいと思います。との答弁内容がありますが、これについても、現段階での構想があるのかについて伺います。

(戸澤教育部長)

これについては、地方創生・総合戦略室が主管となり、今年度中に策定する計画になりますが、「仙北市地域新エネルギービジョン」の策定から10年以上経過していることから、

更新するにあたり、教育委員会として、内部での検討を重ねヒアリング等の中で詰めた意見を出していく方向で進めたいと考えています。

(熊谷教育長)

北浦教育文化研究所の伊藤指導主事は、理科の分野で長けている職員ですので、今後、学校教育との関連性を探究していきたいと考えています。

(熊谷教育長)

他に質問はありませんか。

－質問なし－

報告第25号仙北市議会定例会一般質問については、承認いたします。

(熊谷教育長)

ここで、仙北市教育委員会会議規則第2条第3項の規定により追加議案を提出いたします。

議案第19号仙北市教育委員会職員の任命について説明を求めます。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

議案第19号仙北市教育委員会職員の任命について説明いたします。

仙北市教育委員会職員の任命について、次のとおり発令するものであります。職名：看護師、氏名：鈴木喜子、所属：西木公民館です。なお、平成30年7月1日付け発令となります。

－資料により説明－

(熊谷教育長)

ただいまの説明に対して質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷教育長)

それでは、議案第19号仙北市教育委員会職員の任命については、ご異議ありませんか。

－異議なし－

議案第19号仙北市教育委員会職員の任命については、承認いたします。

(熊谷教育長)

次に、その他の時間といたします。

はじめに、いじめ・不登校対策について説明を求めます。

(三浦北浦教育文化研究所長)

5月のいじめ、不登校の状況について報告いたします。

はじめに、いじめについては小学校14件、中学校12件の認知件数の報告がありました。

次に、5月の不登校についてですが、小学生2名、中学生10名、計12名となっております。

以上、5月のいじめ、不登校の状況です。

(熊谷委員長)

5月の報告事案について、質問はありませんか。

－質問なし－

(熊谷委員長)

次に教育委員会定例会会議録のホームページ公開について説明をお願いします。

(浅利教育次長兼教育総務課長)

平成30年第6回仙北市教育委員会定例会会議録のホームページ公開についてです。ページに沿ってご説明いたします。

－資料により説明－

誤字や脱字、お気づきの箇所等ございましたらご連絡くださるようお願いいたします。  
(熊谷教育長)

お気づきの箇所等がありましたら、浅利次長へ連絡してください。  
(浅利教育次長兼教育総務課長)

大阪府で発生した地震によるコンクリートブロック塀倒壊事故を受け、学校施設内のコンクリートブロック塀等、コンクリート構造物の確認について教育総務課管理係で、市内小中学校の巡回調査を実施しました。コンクリートブロック塀を確認したものは、角館小学校プールと仙北警察署間に設置されているもの1件となりました。これを受けて全国建築コンクリートブロック工業会の診断カルテに基づき検査をしたところ、まずは安全であるという診断結果に至りました。これから、水泳授業も始まり、角館小学校のプールは今年度塗装工事を実施したばかりでありますので、プールを使用させてあげたいと考えています。また、同校のプールでは、きたうら水泳大会が開催されることになっておりますので、大会ではブロック塀に近づかせない方策等、主催者と安全対策を図ることとしています。

なお、診断は1年毎に実施することになっていきますので、新年度予算要求時までには診断結果を見定めながら角館小学校対象物の対応については、今後も検討を重ねます。

また、他校では、焼却炉を囲むブロック塀等の設置がありますが、まずは、子どもたちが近づかない場所の設置として確認しております。

次に、角館中学校と台湾台中市立恵文高級中学との交流、姉妹校提携に向けた協議についてであります。

恵文高級中学は、平成28年10月に仙北市でホームステイ、角館高校と学校交流を行いました。恵文高級中学側から角館高校に姉妹校の申し入れがありましたが、すでに角館高校が他校と姉妹校提携を結んでいたことから申し入れを断っております。

こうした恵文高級中学の熱意を受け止め、それに応えるとともに、「小さな国際文化都市」を目指すにあたり、中学生の時から、国際文化に触れる機会を増やし、その環境を整備することが重要であると認識していることから、恵文高級中学との交流、姉妹校提携は好ましいことであると判断したところです。

また、中学校の選定については、学校の規模や恵文高級中学が角館地域の歴史文化に感銘を受けたこと等、相手側の意向を尊重し、角館中学校との交流を進めています。

なお、8月9日から11日には、熊谷教育長、田口角館中学校長及び国際交流推進室職員の3名で、恵文高級中学を訪問して、学校の現状を視察するとともに、交流の具体的内容、姉妹校提携に向けた協議を行う予定です。

これについては、今後も進捗状況等を報告させていただきます。

(熊谷教育長)

ただいまの報告に対して質問等はありませんか。

(河原田委員)

学校施設内において、コンクリートブロック塀の点検調査を実施していただきましたが、小中学生の通学路での調査も必要であると思いますのでお願いしたいのですが。

(三浦北浦教育文化研究所長)

まずは、市内小中学校へ口頭で通学路の危険箇所の確認を行いました。全校から特段危険な箇所は見受けられないとの報告を受けたところです。今後、8月上旬には、全小学校校において通学路の安全確認を実施いたします。これは、警察、道路管理者、通学路安全管理アドバイザー等による合同点検となりますので点検結果を踏まえながら精査したいと考えています。

(富岡学習資料館・イベント交流館長)

7月1日に佐藤義亮生誕140年記念企画展「新潮社の装填展」特別企画ギャラリートークを新潮社からお二人をお迎えして開催いたします。当日は、各回40分の3回に分けて開催となりますので、皆様ご多用のこととは存じますが、是非お越しいただきますようお願いいたします。

7月21日にさきがけ文庫「複眼流」新刊を祈念して、「西木正明さんを囲む会」が総合情報センターラウジジにおいて開催されます。入場は無料です。その中で西木正明さんと門脇市長との対談や質疑応答等が行われます。また、「複眼流」本を市内小学校へは1冊、中学校へは2冊ずつ学習資料館から配付させていただくことにしています。

7月25日に東京神楽坂において、新潮社創業者佐藤義亮生誕140年記念事業として神楽坂まつりの中で「おやま囃子」と「手踊り」を披露いたします。東京の地で、故郷「仙北角館の心意気」を披露したく、秋田県人会、田沢湖、角館、西木の各ふるさと会へも広く周知しておりますので、首都圏在住の知人、友人の方々へ是非お声かけいただければ幸いです。よろしくお願いたします。当日は、熊谷教育長、文化財課長、学習資料館職員が上京いたします。

(浦山教育次長)

6月10日、午前10時57分頃に中川地区住民運動会で児童と軽トラックとの接触事故が発生いたしましたので報告いたします。この運動会は、地域と学校の運動会を合同で開催しているものです。その中のマラソンの種目において、学校のグラウンドをスタートして、公道を走行し再びグラウンドに戻ってくるというコース設定になっており、その際に5人の先頭集団が事故発生現場に差し掛かった時に走路付近に停車中の軽トラックが後退してきて走路を塞がれるという状況になりました。こうした中、児童達は軽トラックを避けようとしたのですが、4人の児童が軽く接触してしまいました。4人の児童には、外傷らしい外傷もなく、児童もそのまま走り去り、大きな事故に至りませんでした。主催者及び学校では、道路使用許可を取り、走路には誘導員を配置しておりますが、今後、さらに安全対策を図りたいとの報告を受けております。

(坂本委員)

先般開催された地区総体で全県総体に出場する生徒数を分かる範囲で教えてください。

(三浦北浦教育文化研究所長)

人数につきましては、現在、中学校体育連盟から一覧をいただくことになっておりますが、まだ取りまとめができていないという状況です。仙北市の中学生がこの後開催されます全県総体に出場するものについて報告させていただきます。団体種目では、男子ソフトテニス（角館中学校）、男子卓球（角館中学校）、男子柔道（神代中学校、角館中学校）となっています。個人種目では、ソフトテニス、卓球、バトミントン、柔道、剣道、陸上競技で全県大会への出場を得ています。

(熊谷教育長)

他にありませんか。

(熊谷教育長)

それでは、以上で平成30年第8回仙北市教育委員会6月定例会を閉会いたします。

(閉会宣言：午後2時58分)